

## 明照幼稚園 平成27年度 関係者（保護者）評価

【実施時期】平成27年6月～7月 約2週間

【対象】明照幼稚園保護者 全171名 回答数91 回答率53%

【概要】幼稚園で行っている保護者評価、3年目である。今回は時期を6月にずらして行った（今までは9月）。一通りの園生活を体験し、出た結果をなるべく年度中から改善していきたい故である。Q1が幼稚園運営、Q2は保育内容、Q3として「気に入った点」を本年度より新設した（以上は選択）。また、Q4は「感想」として自由筆記である。

### 【Q1-1 環境整備や美化】

		Q1-1-1	Q1-1-2	Q1-1-3	Q1-1-4	Q1-1-5
	全 体	そう思う	おおむね	あまり	全く	不明
件 数	91	79	11	0	0	1
%	100.0	86.8	12.1	0.0	0.0	1.1

昨年同様、「そう思う」「おおむね」で98%であった。

### 【Q1-2 施設遊具の安全対策】

		Q1-2-1	Q1-2-2	Q1-2-3	Q1-2-4	Q1-2-5
	全 体	そう思う	おおむね	あまり	全く	不明
件 数	91	61	30	0	0	0
%	100.0	67.0	33.0	0.0	0.0	0.0

「そう思う」が昨年より10ポイント程度アップした。特段の変更は加えていないが、6月という時期や、「ヤッホー」でのケガの少なさが作用している可能性がある。

### 【Q1-3 施設設備の有効利用】

		Q1-3-1	Q1-3-2	Q1-3-3	Q1-3-4	Q1-3-5
	全 体	そう思う	おおむね	あまり	全く	不明
件 数	91	46	31	13	0	1
%	100.0	50.5	34.1	14.3	0.0	1.1

昨年同様の結果である。「あまり」は園庭での遊び・ヤッホーの活用希望であろうか。

## 【Q1-4 不審者対策】

		Q1-4-1	Q1-4-2	Q1-4-3	Q1-4-4	Q1-4-5
	全 体	そう思う	おおむね	あまり	全く	不明
件 数	91	39	41	10	1	0
%	100.0	42.9	45.1	11.0	1.1	0.0

特に、就学前教育・保育の新制度移行に伴い、重視されるであろう点である。寺院内という立地により、お参りの方なども多いことからの結果と思われる。

## 【Q1-5 地震火事への対策】

		Q1-5-1	Q1-5-2	Q1-5-3	Q1-5-4	Q1-5-5
	全 体	そう思う	おおむね	あまり	全く	不明
件 数	91	68	23	0	0	0
%	100.0	74.7	25.3	0.0	0.0	0.0

昨年同様の結果である。本年度新たに対策したことはなく、昨年同様である。

## 【Q1-6 教育方針を伝える】

		Q1-6-1	Q1-6-2	Q1-6-3	Q1-6-4	Q1-6-5
	全 体	そう思う	おおむね	あまり	全く	不明
件 数	91	56	30	3	0	2
%	100.0	61.5	33.0	3.3	0.0	2.2

昨年より「そう思う」「おおむね」共に4ポイントアップ。「あまり」は減少。本年度新たに行っていることはない。

## 【Q1-7 参観の回数について】

		Q1-7-1	Q1-7-2	Q1-7-3	Q1-7-4
	全 体	多すぎる	適正	少なすぎる	不明
件 数	91	9	82	0	0
%	100.0	9.9	90.1	0.0	0.0

昨年同様の結果である。昨年も本年も、保育参観2回、体操参観3回である。

## 【Q1-8 家庭への連絡連携】

		Q1-81-1	Q1-81-2	Q1-81-3	Q1-81-4	Q1-81-5
	全 体	そう思う	おおむね	あまり	全く	不明
件 数	91	44	38	9	0	0
%	100.0	48.4	41.8	9.9	0.0	0.0

昨年に比べ、「そう思う」「おおむね」共に微増。

## 【Q1-9 地域に開かれている】

		Q1-9-1	Q1-9-2	Q1-9-3	Q1-9-4	Q1-9-5
	全 体	そう思う	おおむね	あまり	全く	不明
件 数	91	41	40	9	0	1
%	100.0	45.1	44.0	9.9	0.0	1.1

昨年同様である。「開かれている」のイメージがあいまいか。

## 【Q2-1 器用に暮らせる子ども】

		Q2-1-1	Q2-1-2	Q2-1-3	Q2-1-4	Q2-1-5
	全 体	そう思う	おおむね	あまり	全く	不明
件 数	91	60	27	4	0	0
%	100.0	65.9	29.7	4.4	0.0	0.0

「そう思う」が13ポイント上昇、「おおむね」が5ポイント減少。ただし、「どの程度か」は個人差があるように思われる。

## 【Q2-2 気持ちよく暮らせる子ども】

		Q2-2-1	Q2-2-2	Q2-2-3	Q2-2-4	Q2-2-5
	全 体	そう思う	おおむね	あまり	全く	不明
件 数	91	55	31	5	0	0
%	100.0	60.4	34.1	5.5	0.0	0.0

「そう思う」が6ポイント上昇、「おおむね」が7ポイント減少。

## 【Q2-3 安全に暮らせる子ども】

		Q2-3-1	Q2-3-2	Q2-3-3	Q2-3-4	Q2-3-5
	全 体	そう思う	おおむね	あまり	全く	不明
件 数	91	57	33	1	0	0
%	100.0	62.6	36.3	1.1	0.0	0.0

昨年同様の結果である。

## 【Q2-4 園だよりやホームページ】

		Q2-4-1	Q2-4-2	Q2-4-3	Q2-4-4	Q2-4-5
	全 体	そう思う	おおむね	あまり	全く	不明
件 数	91	66	24	1	0	0
%	100.0	72.5	26.4	1.1	0.0	0.0

昨年同様の結果である。

## 【Q2-5 ルールや我慢】

		Q2-5-1	Q2-5-2	Q2-5-3	Q2-5-4	Q2-5-5
	全 体	そう思う	おおむね	あまり	全く	不明
件 数	91	55	31	5	0	0
%	100.0	60.4	34.1	5.5	0.0	0.0

昨年に比べ、「そう思う」が3ポイント減少、「あまり」が4ポイント上昇。

## 【Q2-6 子どもは喜んで通った】

		Q2-6-1	Q2-6-2	Q2-6-3	Q2-6-4	Q2-6-5
	全 体	そう思う	おおむね	あまり	全く	不明
件 数	91	67	20	3	0	1
%	100.0	73.6	22.0	3.3	0.0	1.1

昨年同様だが、「あまり」が2ポイント減少。

## 【Q2-7 命の大切さやルールを伝えている】

		Q2-7-1	Q2-7-2	Q2-7-3	Q2-7-4	Q2-7-5
	全 体	そう思う	おおむね	あまり	全く	不明
件 数	91	61	27	3	0	0
%	100.0	67.0	29.7	3.3	0.0	0.0

「そう思う」が10ポイント上昇、「おおむね」が8ポイント減少だが、合計はほぼ同じであった。

## 【Q2-8 よい習慣や態度】

		Q2-8-1	Q2-8-2	Q2-8-3	Q2-8-4	Q2-8-5
	全 体	そう思う	おおむね	あまり	全く	不明
件 数	91	68	21	1	0	1
%	100.0	74.7	23.1	1.1	0.0	1.1

昨年とほぼ同じであるが、「そう思う」「おおむね」が微増。

## 【Q2-9 個人を大切にしている】

		Q2-9-1	Q2-9-2	Q2-9-3	Q2-9-4	Q2-9-5
	全 体	そう思う	おおむね	あまり	全く	不明
件 数	91	52	35	2	2	0
%	100.0	57.1	38.5	2.2	2.2	0.0

「そう思う」6ポイント、「おおむね」5ポイント、それぞれ上昇した。

## 【Q2-10 悩み相談】

		Q2-10-1	Q2-10-2	Q2-10-3	Q2-10-4	Q2-10-5
	全 体	そう思う	おおむね	あまり	全く	不明
件 数	91	43	37	8	2	1
%	100.0	47.3	40.7	8.8	2.2	1.1

「そう思う」が7ポイント減少、「おおむね」が9ポイント上昇した。6月までの時点では、個人的な相談件数は0件。年度末に向けて変化する可能性がある。

## 【Q2-11 教職員の連携】

		Q2-11-1	Q2-11-2	Q2-11-3	Q2-11-4	Q2-11-5
	全 体	そう思う	おおむね	あまり	全く	不明
件 数	91	40	37	14	0	0
%	100.0	44.0	40.7	15.4	0.0	0.0

昨年度に比べ、「そう思う」6ポイント、「おおむね」3ポイント、それぞれ上昇した。「あまり」は1ポイント減少した。「連携」のイメージが、保護者によってまちまちであると感じている。

## 【Q2-12 子どもの活動や季節の工夫】

		Q2-12-1	Q2-12-2	Q2-12-3	Q2-12-4	Q2-12-5
	全 体	そう思う	おおむね	あまり	全く	不明
件 数	91	77	14	0	0	0
%	100.0	84.6	15.4	0.0	0.0	0.0

「そう思う」10ポイント上昇、「おおむね」7ポイント減少。

## 【Q3 気に入った点】

末尾のグラフ参照。上からのベスト10をあげる。

- ①保育形態（72） ②体操（52） ③教育理念（49） ④園庭（57）  
 ⑤畑（46） ⑥保育者（37） ⑦お御堂参り（36） ⑧文字漢字（29）  
 ⑨手先（26） ⑩ヤッホー（25） 数値はいずれも%

## 【Q4 感想】

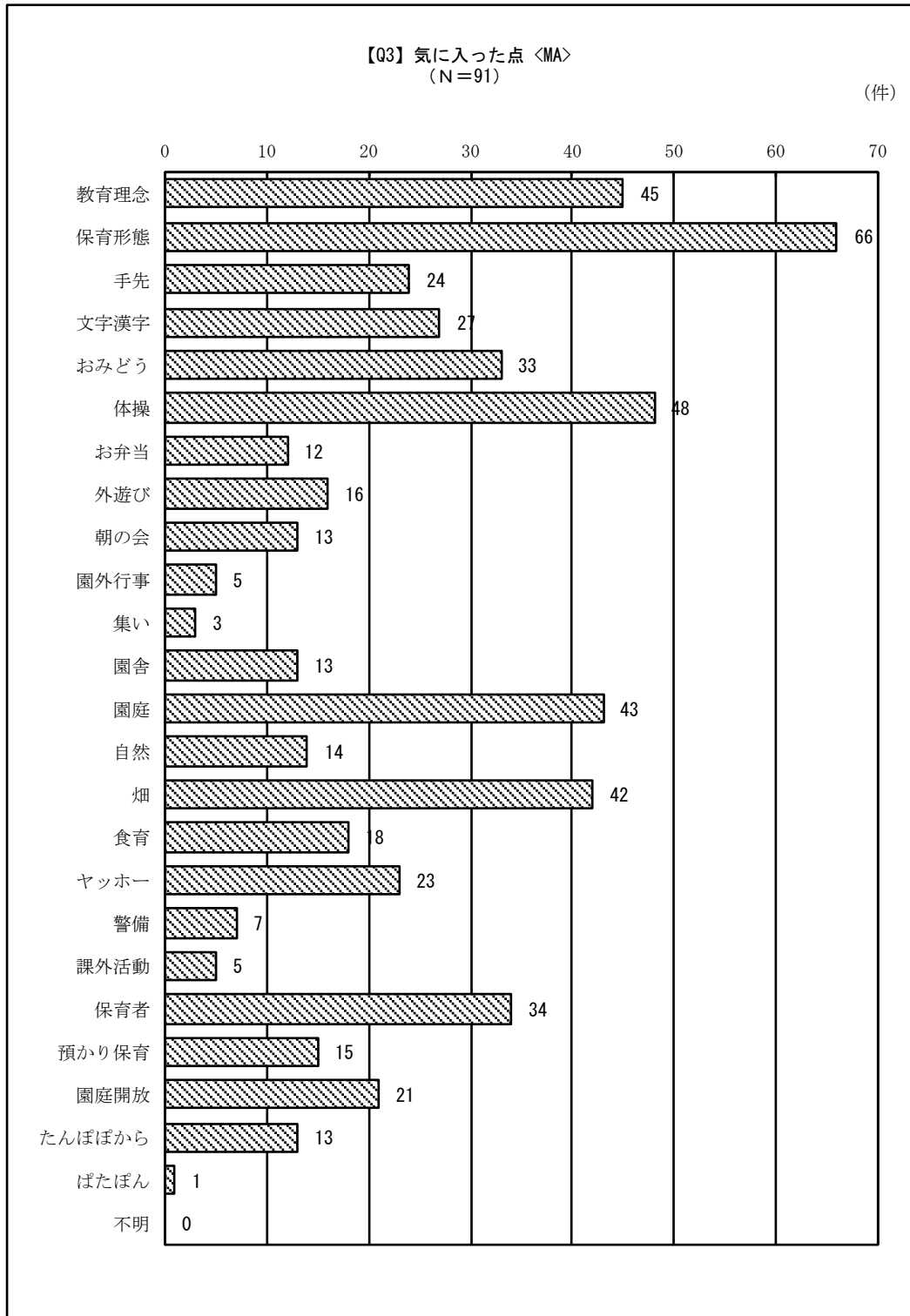
54件の記入があった。本年とりわけ目立ったのは、「兄弟で、下の子がいる場合に、園活動への保護者参加に困難が生じることがある」という記述である。具体的には「上の子のための行事参加時に、下の子を預けられない」ということであるが、一方「クラス会の時、下の子が騒がしくて先生の声に集中できない」という声もある。

保育内容については、「集団生活（社会性）」と「個・のびのび」のバランスについての意見があった。「行事と日常」についても同様。いずれも「後者の充実を」とのことであった。

また、特にヤッホー（アスレチック）の使用頻度について、クラスにより差がある懸念が示された。

ただ、全般としては教職員や保育内容についての理解や共感が多く、幼稚園での子どもの成長を喜ぶ声が多く聞かれた。

【Q3 気に入った点】全データ（複数回答・件数）



【今後の展望】

これからも、なお一層の努力を重ねてゆく所存であるが、まずはアンケートの回収率をあげる工夫を考えねばならない。また、設問でイメージが曖昧なものの扱い、【Q4】で示された「下の子の扱い」をどうするか。これは近年の家族形態・住環境にもよるが、「幼稚園は、子どものみならず家族を見る施設」という視点が必要になるだろう。改めて、お子さんを通わせ、アンケートにご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。